

令和6年能登半島地震 コープいしかわが取り組んだこと

(3月11日記)



どこにいても安心して利用ができるように

宅配料無料を期間延長 & 対象拡大

奥能登3市3町の組合員、被災者と避難者を受け入れている県内全域の組合員を対象にした宅配料無料期間を2026年3月までの1年間延長し、新たに3市3町以外でも準半壊以上の罹災証明の交付を受けている組合員を対象に宅配料を無料としました。新たに4名の組合員が登録しました。



地域とともに

体操&ダンスで大学生と交流

2月16日(日)、LAKUNAはくいにて「寒い日には音楽に合わせて身体を動かそう」を開催しました。金城大学の協力を得て、体の老化を 방지、若々しさを維持する体操やダンスで体を動かしました。その後、20名の参加者は大学生とケーキを囲みながら楽しく交流しました。



奥菌 壽子さんレシピ本を 仮設住宅入居者へお届け

昨年の11月30日(土)に家庭料理研究家の奥菌 壽子さんを講師に開催した企画「ヘルシー料理教室 能登」で使用したレシピを本にし、健康な献立の参考にしてもらうと3月より仮設住宅にお住まいの組合員に配布しました。レシピは身近な食材を使用し、簡単な工程で調理できるものを中心に掲載しています。



▲1,000部発行

能登の暮らしの復興に取り組む団体に目録を贈呈

コープいしかわでは全国の生協から寄せられた支援募金を資金として、今年度、「能登半島地震支援活動助成金」を新設し、能登の暮らしと地域の復興を支える10団体に助成しました。3月2日(日)より順次、各採択団体を役員が訪問し目録の贈呈や活動の交流を進めています。



▲3月2日(日)、輪島市役所で大谷理事長が「いしかわ家族面接を学ぶ会」へ目録を渡した

コープのつながりを復興の力に

つながる力で能登を笑顔にフォーラム

2月25日(火)、復興の現状や全国の生協による支援活動を共有する「つながる力で能登を笑顔にフォーラム」をオンラインで開催し、全国から170名近くの職員が参加しました。発災直後から能登で支援活動に取り組む災害NGO結(ゆい)の基調講演から始まり、東北の生協が連携して仮設住宅でのサロン活動を行ったみやぎ生協、能登の組合員親子の招待企画「ピースナイター」を企画した生協ひろしま、継続的に輪島市で支援活動を続ける大阪府生協連から報告がありました。コープいしかわからは能登の暮らしの実態やこれまでの支援を報告しました。2025年度も全国の生協が一緒になって能登の復興へ向けて息の長い支援を考えていきます。

京都生協のイベントに能登応援ブース

3月1日(土)に京都市勤業館で京都生協が開催した「第26回 Coop Fan Meeting」にて能登応援ブースが設置されました。



▲能登応援ブースを盛り上げた京都生協の皆さん



▲「いわずみ 能登のいも」や「能登のブルーベリージャム」を購入する参加者

約600人の組合員が来場、能登応援ブースではコープいしかわの取り組みや能登の現状を知らせ、来場者は能登の商品の購入や応援募金を通じて能登へ思いを寄せました。

全国の生協へ呼びかけ「能登を笑顔に! 応援募金」

3月11日(火)より、日本生協連は全国の生協に対して「能登を笑顔に! 応援募金～能登半島地震・奥能登豪雨災害支援活動～」の受付を呼びかけました。炊き出しやサロン活動といった暮らしやコミュニティーづくりの活動や文化活動・体験企画などの被災者が笑顔を取り戻す活動、震災や豪雨災害を忘れないための取り組みに活用することを目的とした支援金です。コープいしかわでは4月より組合員へ呼びかけます。詳しくは4月4回のコープおすすめ情報便をご覧ください。

継続中

- 日本生協連の協力を得て、仮設住宅の入居者へコープの調味料セットを入居前にお届けしています。3月1日(土)までの寄贈・お届け世帯数はのべ210カ所、5,419世帯。
- 輪島市が奥能登豪雨災害避難者へ給与する生活必需品を日本生協通販本部(くらしと生協)の協力を得て調達しています。2月までの申請数(注文世帯数)は172件です。また輪島市で避難者向けの弁当を毎日各拠点まで納品。現在90食を日本生協連の協力を得てお届けしています。

Q 冷凍の「芝寿し 甘えび 小袖棒寿し」を朝に解凍して夕方に食べようとしたら、小えびは丁度良く解凍されていましたが、ずし飯が生米のようにバラバラで全然食べられませんでした。

A 冷蔵庫や温度が低い場所で解凍するとご飯が硬くてポソポソとした食感になる「白蟻化」という現象が発生します。

特に冬場は室温で解凍しても気温が低く白蟻化が発生しやすくなります。白蟻化を防ぐため本品裏面のお召し上がり方に「冷蔵庫や温度が低いところでの解凍はご飯がポロポロになります。避けてください」と表記しております。冷蔵庫やレンジでの解凍ではなく、20℃以上の室温で3～4時間、自然解凍してお召し上がりください。



▲芝寿し 甘えび 小袖棒寿し

▲芝寿し あなご 小袖棒寿し



Q シュークリームが少しつぶれたような状態で届き残念です。柔らかいパンやシュークリームなどは何かつぶれない工夫をして届けてほしいです。

A 物流及び配送で丁寧な作業を心掛けることで発生の抑制に努めていきます。

商品を発泡スチロールの通い箱に入れ個人別に仕分けする順番として、牛乳など重い商品から仕分けし、その後卵やヨーグルト、豆腐やもやし、サラダなど軽いもの、傷みやすいものを入れていきます。しかしながら仕分け後の輸送・配送での揺れ、振動などによりシュークリームなどが下に行くことも考えられますので、丁寧な作業をするように努めていきます。

コープいしかわの姿

2024年4月1日～2025年1月31日

	予算	実績	前年
宅配事業供給高(億円)	120.1	118.6	119.6
店舗事業供給高(億円)	36.2	37.6	35.4
経常剰余金(万円)	4,435	6,795	12,887

出資金: 76億4,897万円 (UP 1億4,776万円)

組合員数: 169,354人 (UP 281人)

(カッコ内は前月比)

1月度安全確認情報

(12月21日～1月20日 検査結果判明分)

検査名	検査実施数
新商品事前	171品
定例企画商品	226品
残留農薬検査	6品
放射能検査	4品
産地判別検査	1品

組合員の環境貢献度(2月度)

商品カタログ回収率 **78.4%**
 注文書袋・保冷箱内袋回収率 **19.9%**

理事会だより

2024年度 第10回 2月27日(木)開催

承認及び報告された主な議題は次の通りです。

決まったこと

1. コープ北陸事業連合への資金貸付の件
2. 1月度事業・経営報告 承認の件
 - 組合員の安否確認と利用を広げる活動を継続して、のと北部センター全体のカタログ配布は、震災前の76.7%まで回復しました。
 - 店舗事業では、引き続き「がんばろう能登シール」を活用し、商品を通じた復興支援企画を継続したことで、対象商品の供給高は197.7%となりました。買い物支援では、眉丈団地(羽咋市)と宮坂団地(内灘町)の仮設住宅への運行を継続しました。
 - 1月25日(土)に金城大学 笠間キャンパスにて健康づくり支援企画「美・アンチエイジング体操」を開催し、22名の組合員が参加しました。
 - 1月26日(日)に南加賀地域協議会でフードドライブを開催し、11名から52点、14.2kgの食品が提供され、いしかわフードバンク・ネットを通じて地域の社会福祉協議会に寄贈しました。
3. 執行役員選任の件
4. 第13期役員追加選任に伴う理事会決定事項 承認の件
5. 日本生協連第75回通常総会及びコープ共済連第17回通常総会代議員選出の件

報告されたこと

1. 2025年度コープいしかわ業務機構
2. 2024年度分野別活動のまとめ 2025年度方針
3. 所在不明組合員の整理に関する 取り組み状況について
4. 第26回通常総代会大会役員候補について
5. 第26期春の総代会議開催要項について
6. 能登半島地震支援活動における 助成金の採択団体について

能登を笑顔に!
 応援募金にご協力を

地震や豪雨の被害に遭った皆さまが笑顔になれる、取り組みに活用する支援金です。皆さまのご協力をお願いいたします。

宅配 受付期間: 4月3回～10月1回

OCR注文用紙の6ケタ注文欄に、右記の「6ケタ番号」と「口数」をご記入ください。

店舗 受付期間: 4月1日(火)～5月31日(土)

備え付けの募金箱で受け付けています。

通常募金: 372811 ※1口 100円

定期募金: 372846 ※1口 100円

1度登録すると毎週募金になります。

中止することもできます。

詳しくは4月4回コープおすすめ情報便またはホームページをご覧ください。